

おおたの未来づくり 単元計画シート

大森第一小

単元名	地域の魅力を残し隊 (第5学年)	
内容	B地域の創生 (才)	総時間数
目標	貴重な歴史資産である「ふるさと浜辺公園」「三輪巖島神社」を地域の魅力として発信するために必要な知識及び技能を身に付ける。 「ふるさと浜辺公園」「三輪巖島神社」の魅力やこれから自分たちでできることを理解するために必要な情報を収集・整理分析しながら、地域の活性化につながる取組として情報発信することができる。 地域の移り変わりをよく知る人の関わりを大切にするとともに、自分や他社のよさを生かしながら地域を活性化させる活動に主体的に取り組み、よりよい未来を創造しようとする態度を養う。	
学習過程	指導計画の概要	
	主な学習活動	
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> 学習計画を考えて、ゴールへの見通しをもつ。 STEAMの視点で物事を考えたとき、どのような新しい価値が生まれるかを話し合う。 収集した情報を基に整理して、コンセプトを設定する。 	外部連携・教材等 ・地域施設 ・地域人材 ・海ノ民話のまちプロジェクト (依頼者)
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちのコンセプトに基づき、課題をよりよく解決する取組について考える。 グループでデザイン・作業班・プレゼン班 (企画案) を作る。 デザインを具現化する活動をする。 地域の方や依頼者、博物館の学芸員の方に、中間報告をし、助言や励ましを受けてより良いプレゼンテーションを再検討し、設定する。 	・地域施設 ・地域人材 ・海ノ民話のまちプロジェクト
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> 効果的なプレゼンテーション (写真・動画・ポスター・グッズ等) の仕方について準備を行う。 	・海ノ民話のまちプロジェクト
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数		
教科名等	本単元で補完する内容	授業時数
国語	話すこと・聞くこと：資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。 読むこと：学校図書館などを利用し、複数の本や新聞などを活用して、調べたり考えたりしたことを報告する活動。 書くこと：目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区	9
社会	地域：国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現すること。	5
算数	データの活用：目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。	2
理科	これまでに学習したことを生かして、SDGsについて調べ、持続可能な社会のために、自分ができることを考えたり取組んだりすること。	2
総合	地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けること。	15
外国語	おすすめの場所を紹介しよう：おすすめ場所に魅力を感じてもらうために、絵や写真などの使い方を工夫するなどして、友達におすすめの場所を紹介している。	2